

代 表 者	経理責任者
	

支 払 伝 票			経理番号
			/

会 派 名	無会派	年 度	令和  2 年度 元
項 目	研修費	金 額	30,350円
内 容	「男女共同参画の進展と残された課題」についての研修に参加 (2/5)		
支 払 先	J R 他	支払年月日	令和 2年 2月 5日
備 考			

領収書又はこれに準ずる書類を添付すること（書類が多い場合は裏面に続く）

No. 12

領 収 証

加西川市議会
 落合 誠 様

2020 年 2 月 5 日

★ ¥1,080-
 但 ジェンダー平等サロ(2/5)参加費
 上記正に領収いたしました

内 訳

税抜金額

消費税額等(%)

公益財団法人市川房枝記念会女性と政治センター

東京都渋谷区代々木2-21-11 婦選会館

電話 03 (3370) 0 2 3 8 〒151-0053

コクヨ ウケ-76

出張調査届		
令和 2 年 / 月 30 日		
市 議 会 議 長 様		
会派名 <u>無会派</u> 代表者 <u>落合 誠</u>		
このたび、調査のため下記により出張しますので報告します。		
出張者氏名 落合 誠		
調査都市名及び調査内容 【主催：市川房枝記念会女性と政治センター】 2月5日（水）13：30～16：00 「男女共同参画の進展と残された課題」 （婦選会館 東京都渋谷区代々木2-21-11）		
出張期間 令和2年2月5日（水）～令和2年2月5日（水）（1日間）		
旅 費 内 訳	日 当 () 円	経 路 加古川駅 (JR) 西明石駅 (新幹線) 品川駅 (JR) 代々木駅 (徒歩) 会場 (徒歩) 代々木駅 (JR) 品川駅 (新幹線) 名古屋駅 (新幹線) 西明石駅 (JR) 加古川駅
	宿 泊 料 () 円	
	鉄 道 賃 (8,810円 ×2) 17,620 円	
	急行料金 (5,720円+5,930円) 11,650 円	
	航 空 賃 () 円	
	車 賃 () 円	
	船 賃 () 円	
	出席者負担金 (1,080円) 1,080 円	
	そ の 他 () 円	
	合 計	

※届出者が議員の場合は、代表者欄に記入のこと。

※往復割引適用後の運賃 9,790円×0.9＝8,810円（10円未満切捨て）



出張調査研修報告書

令和 2年 2月 17 日

市 議 会 議 長 様

会 派 名 無 会 派

出張者氏名 落合 誠



印

印

下記のとおり報告します。

日 程 令和 2年 2月 5日 (水)

研 修 先 婦選会館(東京都渋谷区代々木2-21-11)

研修事項

「男女共同参画の進展と残された課題」についての研修

(市川房枝記念会女性と政治センター主催)

復命事項 (所見及び感想)

詳細は別紙にて

出張に伴う経費の精算

前 渡 金 額 30,350 円

精 算 額 30,350 円 過 不 足 額 0 円

【男女共同参画研修報告書別紙】

【研修先】 婦選会館（東京都渋谷区）

【研修日時】 令和2年2月5日（水） 13時30分～16時

【報告者】 落合誠

男女共同参画の進展と残された課題と題して昭和女子大学教授の武川恵子さんより資料に基づき説明がありました。

武川さんは、2014年に男女共同参画局長をされて、国での男女共同参画に深く取り組んでおり、今回の内容に精通され、また、裏話等も聞けたらと期待して参加しました。

まず、世界の歴史的な動きと日本の男女共同参画の歩みについて説明があり、最近では、2015年9月にSDGSが策定されました。

また、日本では、2015年8月に女性活躍推進法が成立しました。

更に、2016年3月には、女性の活躍推進に向けた公共調達及び補助金の活用に関する取り組み指針が策定され、2018年5月には、候補者男女均等法が成立しました。

しかし、日本のジェンダー・ギャップ指数は、年々順位を下げており、2020年には、153カ国中121位と過去最低を更新しています。

このジェンダー指数は、4つの項目があり、中でも政治的な分野が144位と全体を下げています。この政治的な分野を上げるのに世界では、性別クォータ制度を導入している国も多くあります。先ほどいいました候補者男女均等法があっても守られてないのが現状であることを考えるとクォータ制度の導入も必要と考えられます。

このクォータ制度にもいろいろありますが、政党助成金をこのクォータ制の割合や達成などから減額や増額などにより、実施の有無によりメリット・デメリットがある方法が日本でも有効的かもしれないとの事でした。

地方議会では、行政が候補者となりうる市民を育成することも必要と考えられます。

そして次に低い経済的な分野は、国で様々な取組をしていますが、まだまだ世界からは、遅れており、今後、強化が必要と考えられます。

また、妻と夫の育児と家事関連の時間のデータでは、まだまだ、男女での開きがあり、夫が休日に家事や育児をする時間により、二人目の子どもの出産の有無に違いがあるデータには、ビックリしました。

現在、加古川市でも「おとう飯」の取組みなどを実施しており、夫の家事や育児の時間が長くなるような取組みをより多く実施することで結果として子育て支援につながり出生率が上がるようにしていかないといけないと考えます。

そして、国では、女性活躍加速のための重点方針を毎年発表しているので、加古川市でも参考にしていけないといけないです。

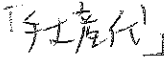
今後の経済分野以外での主な課題には、以下があります。

・政党助成金によるジェンダー・クォータの導入。・選択的夫婦別氏制度の導入。・同性の法律婚。・国民年金基金の掛け金の男女差の解消。など、まだまだ多くあります。

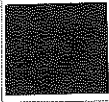
まずは、国に見習った施策や制度の確率を率先的に行って行かないといけないと思われます。

今回の研修から、日本のジェンダー・ギャップ指数が過去最低順位を更新しており、特に政治的な分野への取組みは、加古川市としてもしっかりと取組み、女性の意見などが反映されやすい市を目指すことで、市民が参画しやすい加古川市を目指すことで、子育て支援策だけでなく、幅広い分野での住みやすさや安全性の確保、そして安心して老後をむかえられる加古川市とすることで、人口の社会減を少なくするように活用するべきであり、早急な対応が必要と考えます。 以上

代 表 者	経理責任者
	

支 払 伝 票			経理番号
			2
会 派 名	無会派	年 度	令和  年度 元
項 目	調査研究費	金 額	2, 5 2 7 円
内 容	マナ助産院「施設の運営、活動内容等について」視察「  」		
支 払 先	 株式会社春光堂	支払年月日	令和 2 年 2 月 7 日
備 考			

領収書

領 収 証		No 91431
加古川市議会 佐々木 殿		
金	百 拾 万 千 百 拾 円	収 入 印 紙
	¥ 2 5 2 7	
但 手土産として		
上記の通り正に領収致しました		
平成 2 年 2 月 7 日		
令和		
加古川市加古川町家町11-2		
株式会社 春 光 堂		
電話 (079) 423-1123 番(代)		
		取扱人認印 

出張調査届

令和 2 年 / 月 3 / 日

市 議 会 議 長 様

会派名 無会派

代表者 落合 誠



このたび、調査のため下記により出張しますので報告します。

出張者氏名

落合 誠

調査都市名及び調査内容

視察先 マナ助産院（神戸市北区ひよどり台2丁目30-6）

2月7日（金）10：00～12：00 「施設の運営、活動内容等について」

出張期間 令和2年2月7日（金）～令和2年2月7日（金）（1日間）

日 当		円	経 路
旅 費 内 訳	宿 泊 料 ()	円	加古川市役所 (自家用車) マナ助産院 以下復路
	鉄 道 賃 ()	円	
	急行料金 ()	円	
	航 空 賃 ()	円	
	車 賃 ()	円	
	船 賃 ()	円	
	出席者負担金 ()	円	
	そ の 他 ()	円	
	合 計	0 円	

※届出者が議員の場合は、代表者欄に記入のこと。

※自家用車による移動のため、旅費については政務活動費からの支出は行わない。



出 張 調 査 研 修 報 告 書

令和 2 年 2 月 10 日

市 議 会 議 長 様

[illegible]

出張者氏名 落合 誠



VIII

III

下記のとおり報告します。

日 程 令和 2年 2月 7日 (金)

研 修 先 マナ助産院(神戸市北区ひよどり台2丁目30-6)

研修事項

「施設の運営、活動内容等について」

復命事項（所見及び感想）

詳細は別紙にて

出張に伴う経費の精算

前 渡 金 額 0 円

精 算 額 0 円 過 不 足 額 0 円

【マナ助産院視察報告書別紙】

【研修先】 マナ助産院(神戸市北区ひよどり台)

【研修日時】 令和2年2月7日(金) 10時～11時30分

【報告者】 落合誠

【所見及び感想】

以前から視察に行きたく考えていました「小さいのちのドア」さんを運営しているマナ助産院さんに視察に行かせていただきました。

最初、「マナ助産院」として入口が一緒かと思い、マナ助産院さんから入らせていただきましたが、実は、24時間受付できるように「小さいのちのドア」さんは、別の入口があったそうで、最初から失礼をしてしまいましたが、配慮がある入口になっていました。

そして、院長から以下のお話をお伺いしました。

「思いもよらない妊娠で悩んだり、苦しんだりするお母さんを少しでも精神的に楽にしたいの思いや、人工中絶をするのではなく、命がやどった妊娠を赤ちゃんとして世に誕生させたい」などの思いを色々と実例を含めてお話ししていただきました。

そのなかで、昨日の夜の2時に男性から相談の連絡があり、24時間体制で対応しているとのことで、大変すばらしい取り組みだと感じました。

また、助産師や保健師などが、小中学校で「命や性について」お話をしたり、PTAや教職員向けの講演なども行っており、大変重要な活動だと思いました。

特に院長は、加古川出身で、加古川の学校でも「性」や「命」についてのお話などをしたいとのことでした。

そして、子育て支援の原点は、妊娠時、妊婦の時から寄り添うように関わることが大変重要であると学ばせていただき、出産後の子育て支援も重要であるが、実際は、妊娠時から始まる産前支援が重要であり、特に、妊婦家庭の両親や親せきなど相談できる方が近隣にいない方などは、地域の方や行政、相談窓口等でサポートする必要性についても強く説明されました。

加古川市においても、妊娠から切れ目のない支援策を年々充実させていってはいますが、まだまだな点も多く、特に産前の支援策については、今後もより充実させることが必要と考えます。

そして、子どもの時からしっかりと「性」や「命」について学ばせることは、将来の子育て支援にも結果としてつながると思われますので、教育委員会でも取り上げていただきたいと思います。

最後に、今日の午後もし里親と赤ちゃんが初めて会う日なんですと、院長がキラキラした目で、そして、笑顔で話されていたことが印象的でした。

また、子育て支援の一環で、まちの子育て広場も運営されており、2つのママさんサークルが利用しているとのことでした。

今後も活動を継続的に行うためにカルテの電子化を進めたいとのことで、費用も多くかかるので、皆様からのご協力をお願いしているとの事でした。

そして、助産院の隣に「マタニティホーム」を建設する予定とのこと、より充実した体制になっていくとのことでした。

また、加古川市からの産後ケア等の利用もあるそうで、神戸市だけでなく、多くの市町村にも対応していただけてありがたいと思います。

今後は、加古川市内にもこのような相談窓口ができ、一人でも多くの妊婦や胎児を助ける一助とし、更に、子育てがしやすい加古川市を目指し、そして、産前にも配慮や支援が充実した加古川市で子どもを産み、育てたいという家庭が多くなるように取り組んでいきたいです。

以上

代 表 者	経理責任者
	

支 払 伝 票				経理番号
				3
会 派 名	無会派	年 度	令和  年度 元	
項 目	研修費	金 額	73,810円	
内 容	「福祉先進国フィンランドから学ぶ子育て支援政策」他研修 2月13日、14日研修受講			
支 払 先	 他 地方議員研究会他	支払年月日	令和 2年 2月 13日	
備 考	振込手数料550円含む			
領収書又はこれに準ずる書類を添付すること（書類が多い場合は裏面に続く）				

預金払戻請求書 による振込受付書 (兼手数料) 預金口座振替 受取書

(ご注意)・電信扱の場合には、受取人名等をカナ文字で送信いたします。
・振込依頼書に記載相違等の不備があった場合には照合等のため振込が遅延することがあります。
・通信機器・回線の障害または郵便物の遅延などやむを得ない事由によって振込が遅延することがあっても当金庫は責任を負いません。
・ご指定の口座から預金を払戻し振込する場合、預金の払戻しができない時は、振込ができませんので、ご了承ください。

[illegible]

誠合落 様 2020 年 2 月 13 日

¥30,000

但 2/13 14:00～「福祉先進国フィンランドから学ぶ子育て支援政策」

2/14 10:00～「教育先進国フィンランドから学ぶ教育政策」

研修会受講代として

上記正に領収いたしました

一般社団法人地方議員研究会

532-0004

大阪市淀川区西宮原2丁目6-16-639

TEL 06 (7878) 6297

01-002 ($\frac{7}{8} \times 100$) $\times 10$ 束 $\times 200$ 箱 N40 @ 30.12 MA

出張調査届

令和 2 年 / 月 30 日

市 議 会 議 長 様

会派名 無会派

代表者 落合 誠



このたび、調査のため下記により出張しますので報告します。

出張者氏名

落合 誠

調査都市名及び調査内容

【 地方議員研究会 研修 】

2月13日 (木) 14:00~16:30

「福祉先進国フィンランドから学ぶ子育て支援政策【フィンランド】」

2月14日 (金) 10:00~12:30

「教育先進国フィンランドから学ぶ教育政策【フィンランド】」

(TKP東京駅日本橋カンファレンスセンター 東京都中央区八重洲1-2-16 TGビル)

出張期間 令和2年2月13日 (木) ~ 2月14日 (金) (2日間)

旅 費 内 訳	日 当 (単価 円 日分)	円	経 路
宿 泊 料 (単価 14,000 × 1 日分)		14,000 円	加古川駅 (JR)
鉄 道 賃 (8,810円×2)		17,620 円	(新幹線) 西明石駅
急行料金 (6,720円 + 5,920円)		11,640 円	東京駅 (徒歩)
航 空 賃 ()		円	会場
車 賃 ()		円	以下復路
船 賃 ()		円	
出席者負担金 (15,000円×2)		30,000 円	
そ の 他 ()		円	
合 計		73,260 円	

※届出者が議員の場合は、代表者欄に記入のこと。

※往復割引適用後の運賃 9,790円×0.9=8,810円 (10円未満切捨て)

代表者印



出張調査研修報告書

令和 2年 2月 18日

市議会議長様

会派名 無会派

出張者氏名 落合 誠



印

印

下記のとおり報告します。

日程 令和 2年 2月 13日(木) ~ 14日(金)

研修先 TKP東京駅日本橋カンファレンスセンター

研修事項

「福祉先進国フィンランドから学ぶ子育て支援政策【フィンランド】」

「福祉先進国フィンランドから学ぶ教育政策【フィンランド】」

復命事項(所見及び感想)

詳細は別紙にて

出張に伴う経費の精算

前渡金額 73,260 円

精算額 73,260 円

73,260

過不足額 0 円

0



【福祉先進国フィンランドから学ぶ報告書別紙】

【研修先】TKP 東京駅日本橋カンファレンスセンター

【研修日時】令和2年2月13日（木）～14日（金）

【報告者】落合誠

【所見及び感想】

【2月13日（木）】

福祉先進国フィンランドから学ぶ子育て支援策について、家庭教育支援センターペアレンツキャンプ代表理事の水野達朗さんより資料に基づき説明がありました。

内容は、①フィンランドの子育て支援政策の現状。②なぜフィンランドでは切れ目のない子育て支援が実現されているのか。③フィンランドのネウボラとは。④フィンランドのネウボラが目指す未来。などです。フィンランドは、欧州で日本から最も近い国であり、10時間のフライトで到着するとのことでした。

今回の研修では、講師がフィンランドに視察に行った内容をまじえて教えていただきました。

まず、フィンランドの子育て支援政策の現状です。

フィンランドは、幸福度ランキング2年連続1位で、合計特殊出生率も1.57人と日本より高く、人あたりの名目GDPも日本より高いです。

加古川市も幸福度を指標にするのならフィンランドも参考にしないといけません。

また、現在のフィンランドの首相は、34才の女性で、今後の政策や制度も注目したいです。

講師が現地で感じたことは、福祉国家だけあり、商品の価格は、消費税率24%（商品によりま）で高く感じたそうです。例）ペットボトルの飲み物が400円程度したとのことでした。

フィンランドでの子育てや教育の考え方は、相互実現型自立を目指しており、日本の自己完結型自立を目指すのと根底が違うとのことでした。政策の特徴は、出産時に手厚い育児パッケージなど以下が中心です。

・産休・育休の普及。・保育制度が充実。・修学前教育の義務化。・周産期から、切れ目のない子育て支援。などです。また、ベビーパッケージは、大変人気らしく、日本でも渋谷区など行っている市町村も増えてきたそうです。産休や育休も大変充実しており、父親休業も取得率80%と父親の育児参画が当たり前みたいです。

そして、フィンランドでは、保育園法で自治体が24時間体制で保育施設を用意することが義務化されているので、待機児童などあり得ないそうです。また、フィンランドでは、幼稚園がなく、プリスクールが2015年から小学校入学前の就学前教育が義務化されました。

次に出産ネウボラと子どもネウボラ、そして、学校保健に切れ目のない支援を母子だけでなく家族支援を実施しており、日本のハイリスクアプローチでなく、ポピュレーションアプローチが重要であり、予防的なことに力をいれないといけないとのことでした。

現在、国内にネウボラ拠点が823箇所あるとのこと、人口からすると多くあり、小学校に隣接したネウボラが一般的だそうです。また、より生活に近いショッピングモール内に設置するネウボラもできてきているとのこと。また、今後は、出産と子どもネウボラが一緒になった総合型ネウボラになってくるそうです。

日本でも福祉・教育の連携は、重要であり、フィンランドのネウボラが目指す未来は、家族センターという新たな枠組みでのネウボラの運営などだそうです。

日本でも子育て支援は家族支援を行い、予防的な支援体制の確立と質の高いネウボラ施設、又は、子育て包括支援センターの運営が必要と思われます。

【2月14日（金）】

教育先進国フィンランドから学ぶ教育政策について、昨日に引き続き研修しました。

研修の主な内容は、①フィンランドの教育行政の現状。②日本とフィンランドの学校教育制度の比較。③教育施設のコンセプトの違いから考えるフィンランドの教育の方向性。④なぜフィンランドの子どもたちの学力が高いのか。などです。

まず、フィンランドの教育行政の現状ですが、OECD生徒の学習到達度調査PISAの比較では、読解力がフィンランド3位で、日本の11位より高いですが、数学的は、日本1位で、フィンランド11位である。

また、フィンランドは、公的な教育への支出が多い国であり、大学教育支出の対GDP比では、GDPに占めるパーセントも日本より高く、私費負担割合も日本とは大きく違います。

フィンランドの教育への考え方は、資源も少なく、失業率も20%と大不況に見舞われた時に、ヒトこそが国の最大の財産と将来の良き納税者を育てるために教育に力を入れました。

2000年には、PISAで、世界一になり、現在も上位をキープしています。

そして、フィンランドの教育は、子どもひとりひとりの個性を育てることに重きをおいています。

次に制度の違いは、教員採用の権限が校長にあり、子ども達の前向きな留年もあり、大学までは、無償です。また、次に、学校には、養護教諭、スクールカウンセラー、スクールソーシャルワーカーがいますが、日本の所属は、教育部局であり、福祉関係所属のフィンランドとは、考え方のそもそにも大違いがあります。そして、日本での不登校は、心の問題だけでない場合もあり、スクールソーシャルワーカーの増員が必要とされています。

フィンランドの不登校対策では、ヨポプログラムによる職業研修もポイントになります。

また、フィンランドの教員は、16時には帰り、学校の異動も基本的にないそうです。

次に、フィンランドの図書館の考えは、日本と大きく違い、人が集まって一緒に過ごしたり、技能を身につけることをコンセプトにしており、図書館では、静かにではなく、子育ての拠点にもなりうるようなものであります。また、フィンランドは、読書の量が世界一だと言われています。そして、フィンランドの教育のポイントは、

・就学前教育が義務化・教育費が無償・学校間格差が小さい・教員が優秀で尊敬されている・学校や教員の裁量が広い・課程主義で柔軟な進級・学校内での柔軟な特別教育・ICTを効果的に取り入れている・非認知スキルを伸ばすグループ学習・学びと遊びにメリハリがある・教育の目標が明確などです。

フィンランドの教員は、授業と子どもに向き合うことに専念することができ、質も高いです。

また、フィンランドの教育は、誰一人として置き去りにならないように工夫しています。

そして、フィンランドの教育は自分で考えて主体的に行動し、社会で生き抜いていくことができる自立した人を育てることを目標としており、週末や長期休暇中には、宿題を出さないようにして、家族や地域で過ごした方が子どもが伸びると考えています。

日本でも宿題を出さない学校や定期試験を行わない学校が話題になってきています。特に、長期的な休暇に宿題を出す意義よりも家庭や地域との連携なども強化する意味で宿題を出さないことで、その時間を自由に地域や家族の研究などへの取組みに活かしていくべきと思われます。冬休みなどは、最初に取り組むのに有効的と考えられます。

日本では、「目先のかわいそう」に目が行きがちですが、フィンランドでは教育的配慮をし、子どもの人権を尊重した上で「将来的なかわいそう」を意識した対応を学校ではされています。

今回の研修では、図書館のコンセプトの違いにビックリしましたが、日本の考えもあるが、他の考えも取り込んでみることも必要と感じました。

以上

代 表 者	経理責任者
	

支 払 伝 票				経理番号
				4
会 派 名	無会派	年 度	令和	2 年度
項 目	資料作成費	金 額	25,000円	
内 容	令和2年度加古川市予算審議補助資料作成費			
支 払 先	株式会社ソシオイノベーション	支払年月日	令和 2年 2月 25日	
備 考				
領収書又はこれに準ずる書類を添付すること（書類が多い場合は裏面に続く）				

☒ 現金・小切手による振込金受取書 (兼手数料受取書)

☐ 預金払戻請求書による振込受付書 (兼手数料受取書)

依頼日 令和2年2月26日

お振込先
お振込日

年 月 日
02 02 26

お方
振込法

電信

お振込先

当信用金庫

支店

お振込先

フリガナ
カブシキカイシャ
ソシオイノベ

預金種目

普通預金

口座番号

1234567890

振込手数料

1. フリーコミ
2. サンプル

お振込先

おなまえ

株式会社ソシオイノベ

様へ

お振込先

フリガナ
カコカワシキカイ
オ

おでんわ

(市外局番) (市内局番) (番)

おなまえ

加古川市議会 落合誠

おところ

加古川市加古川町北森家 2000

- 振込先銀行へは、受取人名のほか預金種目・口座番号を通知します。
電信振込の場合には受取人名等をカナ文字により送付します。
- 振込依頼書に距離相違等の不備があった場合には、照会等のために振込が遅延することがあります。
- やむを得ない事由による通信機器、回線の障害または郵便物の遅延等によって振込が遅延することがありますのでご了承ください。
- 海外係が店外で受付した場合は、翌営業日の取組となりますのでご了承ください。

手数料区分
1. 普通
2. 後払(一括)
3. 別払

お振込手数料は
別紙が添付されています。

ご利用くださりましてありがとうございます。
今後ともよろしくお願い申し上げます。

但陽信用金庫

領収済
2.2.25
但陽信用金庫
平野支店(6)

受付

印

高野070(4)

領収証

加古川市議会議員
落合誠

様

No. _____

★ ¥ 25,000 -

但 資料作成費用として

令和2年2月25日 上記正に領収いたしました

内 訳

税抜金額

消費税額等(%)

収入
印紙

〒665-0045 兵庫県加古川市西神吉町

株式会社ソシオイノベ

請求書

落合誠 議員 御中

日付: 2020年02月25日

請求書番号: 20200225207

下記の通りご請求申し上げます。

合計金額 25,000 円

株式会社ソシオインベション
〒675-0045
兵庫県 加古川市 31-1
電話: 079-431-

詳細	数量	単価	金額
令和2年度加古川市予算審議補助資料作成費用	1冊	25,000	25,000

振込先	信用金庫	支店	小計	22,728円
			消費税	2,272円
			合計金額	25,000円

備考欄

令和2年度
加古川市一般会計予算審議検討資料

歳出予算事項別明細書

	予算額	前年予算額	差 額	ページ
74				76
議会の運営に要する職員給与費	104,352	103,225	1,127	
今年度 12 人 前 12 人 差 0 人				
給料	53,114	53,192	△ 78	
職員手当等	33,557	32,203	1,354	
共済費	17,681	17,830	△ 149	
(議事総務課所管)				
議会運営事業	413,862	413,891	△ 29	
報酬	211,326	209,442	1,884	
職員手当等	94,038	92,152	1,886	
共済費	74,149	77,274	△ 3,125	
旅費	7,309	7,983	△ 674	
交際費	1,000	1,000	0	
負担金、補助及び交付金	26,040	26,040	0	
市議会の会派及び議員に 対する政務活動費補助金	26,040	26,040	0	
議会管理事業	25,841	24,851	990	
報償費	15	0		
旅費	2,316	2,480	△ 164	
需用費	13,142	12,951	191	
役務費	697	574	123	
委託料	6,792	5,843	949	
会議録作成委託料	3,109	2,366	743	
議場放送設備等保守点検委託料	550	545	5	
議会放映事業委託料	1,760	1,744	16	
会議録検索システム	1,144	1,013	131	
管理業務委託料				
議員だより(点字)作成業務委託料	229	175	54	
使用料及び賃借料	931	998	△ 67	
備品購入費	400	328	72	
負担金、補助及び交付金	1,548	1,677	△ 129	
全国市議会議長会負担金	925	925	0	
近畿市議会議長会負担金	91	91	0	
兵庫県市議会議長会負担金	134	134	0	
負担金				
東播・淡路市議会議長会 負担金	60	60	0	
全国市議会議長会研究 フォーラム参加負担金	21	21	0	
東播・淡路市議会議長会 事務局長研修会負担金	10	10	0	
二市二町議会議長会負担金	50	50	0	
二市二町議会議長会 研修会負担金		30		
全国都市問題会議 負担金	20	20	0	
全国高速自動車道市議会 協議会負担金	20	20	0	
都市行政問題研究会 負担金		60		
播磨地方拠点都市地域 市町議会協議会負担金	60	60	0	78
全国施行時特例市議会 議長会負担金		25		
兵庫県市議会議長会 事務局長研修会負担金	5	5	0	

青＝昨年より予算が増減＝昨年より予算が減

オレンジ色＝昨年は無かった項目

緑 色＝昨年度はあったが本年度は無い項目 所管替え・・・赤い枠

	予算額	前年予算額	差 額	ページ
すばーく加古川消防 用設備点検業務委託料	11	11	0	
すばーく加古川清掃 業務委託料	401	392	9	
スポーツ施設設備事業		33,440		
委託料		33,440		
総合体育館改修業務委託料		33,440		
(少年自然の家所管) 野外活動センター運営事業	4,231	3,976	255	
需用費	2,699	2,439	260	
役務費	423	359	64	
委託料	708	702	6	
宿直業務委託料	708	702	6	
使用料及び賃借料	14	14	0	
備品購入費	370	462	△ 92	
公課費	17			
野外活動センター維持補修事業	17,318	17,021	297	
需用費	4,487	4,449	38	
役務費	184	179	5	
委託料	11,187	10,937	250	
清掃業務委託料	2,225	2,204	21	
浄化槽清掃維持管理 業務委託料	57	57	0	
汚水処理施設維持 管理業務委託料	570	565	5	
消防設備保守点検 業務委託料	72	64	8	
自家用電気工作物保 守点検業務委託料	86	86	0	
宿泊館・工作館空調 機保守点検業務委託 料	129	128	1	
自動ドア保守点検 業務委託料	31	31	0	
ボイラー保守点検 業務委託料	98	97	1	
野外活動センター総 合管理業務委託料	7,455	7,243	212	
工作館夜間機械整備 業務委託料	80	79	1	
宿泊館夜間機械整備 業務委託料	80	79	1	
宿泊館害虫防除 業務委託料	66	66	0	
工作用機械保守点検 業務委託料	138	138	0	
害虫駆除等業務委託料	100	100	0	
使用料及び賃借料	1,360	1,356	4	
原材料費	100	100	0	

代 表 者	経理責任者
	

支 払 伝 票				経理番号
				5
会 派 名	無会派	年 度	令和  2 年度	
項 目	資料購入費	金 額	1, 400円	
内 容	「今日からできる不登校解決メソッド」書籍購入			
支 払 先	一般社団法人家庭教育支援センターペ アレンツキャンプ	支払年月日	令和 2年 2月 13日	
備 考				
領収書又はこれに準ずる書類を添付すること（書類が多い場合は裏面に続く）				

領 収 証
00511市議会
落合 誠 様 2020 年 2 月 13 日

★ 71,500

但 整理して学校へ行くのなくしている。は本当か

上記正に領収いたしました

内 訳

税抜金額

消費税額等(%)

〒530-0041大阪府大阪市北区天神橋2-2-10

ワイズビル 8F

TEL 06-6766-4470

一般社団法人家庭教育支援センターパールズキャンブ

コクヨ ウケ-1048

今日からできる不登校解決メソッド



無理して学校へ
行かなくていい
は本当か

一般社団法人 家庭教育支援センター
ペアレンツキャンプ 代表理事

水野 達朗

全国12万人！
小中学生不登校が
減らない理由

代 表 者	経理責任者
	

支 払 伝 票			経理番号
			6
会 派 名	無会派	年 度	令和 8 年度 元
項 目	資料作成費	金 額	2 円
内 容	コピー代 (2 月分)		
支 払 先	株式会社六甲商会	支払年月日	令和 2 年 3 月 1 3 日
備 考			
領収書又はこれに準ずる書類を添付すること (書類が多い場合は裏面に続く)			

領 収 証

領収証№ 20200312325800459
令和 2 年 3 月 13 日

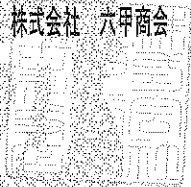
下記の通り正に領収致しました。

落合 誠 議員 様

金額 ¥2

2 月分 コピー代

株式会社 六甲商会



代 表 者	経理責任者
	

支 払 伝 票				経理番号
				7
会 派 名	無会派	年 度	令和  年度	
項 目	広報費	金 額	2, 5 4 5 円	
内 容	市政報告書 2, 0 0 0 枚印刷代			
支 払 先	東京カラー印刷株式会社	支払年月日	令和 2 年 3 月 1 2 日	
備 考	振込手数料 2 2 0 円含む印刷代 5, 0 9 0 円の 1 / 2 負担 ※ 杉植議員との合同市政報告書発行費用			
領収書又はこれに準ずる書類を添付すること（書類が多い場合は裏面に続く）				

領収書

領収日 2020年3月12日

担当：システム

領収書番号 V775648-1

毎々ありがとうございます

加古川市議会 柘植厚人 落合誠

様

お支払 銀行 支店



東京カセイ印刷株式会社
120-0024 東京都葛飾区千住関屋

TEL 03-5284-1173

FAX 03-5284-1174

品名 チラシフ라이어 :

数量 2,000 枚

金額 ￥4,870

※(税込)

(内消費税 ￥443)

ご利用明細票

お取扱日	店番	お取引内容
02-03-12	42592	通帳送金
記号	番号	

取扱番号	お取引金額	
N177	*4,870	
	残高	
	銀行	
	支店	
		トウキョウカラーインサツ(カ)
		送金料金 *220円
		振込予定日 02-03-12
		ツケ アツヒト

ご利用いただきましてありがとうございました。

ゆうちょ銀行

請求書

受注番号 V775648-1
請求日 2020年3月12日

柘植 厚人

様

請求書合計金額(税込み)

¥4,870

東京カラー印刷株式会社

〒120-0024 東京都足立区千住関屋5-27

TEL:03-5284-1173

FAX:03-5284-1174

NO	項目/内容	単価	金額
1	商品名：チラシフライヤー 納期：7営業日以内仕上 完了予定日：2020年3月19日 用紙：コート90kg 用紙サイズ：A4 印刷色数：両面フルカラー ページ数：2 部数：2,000 枚 オプション： 送料： 代引き手数料： ご利用ポイント： 支払方法： 銀行 支店 配送先： 配送先1：兵庫県 お名前：柘植厚人 様		¥4,870 ¥0 ¥0 0P
	総合計(税込)		¥4,870

令和2年 3月一般質問 (3月6日)

市民から意見や要望を頂き、以下の項目で一般質問を行いました。

【大項目1】市民ニーズに対応した市民サービスの向上について

【小項目1】不要になった園芸土の自然環境に戻す環境配慮サービスについて

【大項目2】多胎児家庭等への支援やサービスの向上について

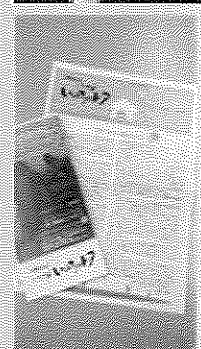
【小項目1】産前・産後家事ヘルパー派遣事業の利用状況について

【小項目2】産前・産後家事ヘルパー派遣事業の出産後1年以内という対象定義について

【小項目3】多胎児用ベビーカーなどのリユース・リサイクル制度の確立について

【小項目4】2人のお子さんを自転車に乗せるパパ・ママ向けの補助金制度について

■まず、大項目1では、不要となった園芸土は、産業廃棄物でなく、園芸土のリサイクル方法等について市のホームページなどで紹介したり、市として引き取りが可能かどうかを検討していきたいとの事でした。次に大項目2では、産後家事ヘルパー派遣事業の対象が、多胎児、低出生体重児等の家庭へは、現在も6カ月から1歳に延長して行っているとの回答でした。今後もさらに3歳までに対象を広げるように要望をさせていただきました。



【視察報告】マナ助産院(神戸市北区ひよどり台)

令和2年2月7日(金)に上記の一般質問の準備も含めて「小さいのちのドア」マナ助産院さんに視察に行かせていただきました。「思いもよらない妊娠で悩んだり、苦しんだりするお母さんを少しでも精神的に楽にしたい」との思いや、人工中絶をするのではなく、命がやどった妊娠を赤ちゃんとして世に誕生させたい」などの思いを色々と実例を含めてお話ししていただきました。そのなかで、昨日の夜の2時に男性から相談の連絡があり、24時間体制で対応しているとのことで、大変すばらしい取り組みだと感じました。

また、助産師や保健師などが、小中学校で「命や性について」お話をしたり、PTAや教職員向けの講演なども行っており、大変重要な活動だと思いました。そして、今後の子育て支援策として参考にさせていただきます。

【研修について】福祉先進国フィンランドから学ぶ研修

令和2年2月13日(木)～14日(金)に研修に行かせていただきました。

内容としては、私自身が以前から取り組んでいる「フィンランド発祥のネウボラ(子育て支援)」について、最近の動向なども含めて学ばせていただきました。「ネウボラ」について一般質問を初めてさせていただいたのは、平成27年であり、その当時は、東京などの一部の区や市町村でフィンランドのネウボラ的な「子育て世代包括支援センター」等が設置されはじめた頃でした。

その後、加古川市でも妊娠期から出産、子育てまで切れ目のない支援として、本庁内に「子育て世代包括支援センター」が設置され、更に東加古川にもショッピングモール内に2か所目となる「子育て世代包括支援センター」が設置され、来年度は、さらに充実したものとなる予定です。

研修でも、当初のフィンランドの出産ネウボラも家族センターという新たな枠組みでのネウボラに進化した運営を目指しているそうです。また、立地もショッピングモールなど生活に身近な場所に家族全員をサポートする体制としていくとの事でした。加古川市でも今後参考にしていきたいです。また、教育へも繋げたいです。

【お知らせ】加古川市議会 落合誠と柘植厚人の「なんでもトークカフェ」開催します。

市政に関するご意見ご要望をお聴きします。

日時:令和2年4月28日(火)14時～16時 テーマ「子育て支援」などなんでもOKです。

場所:加古川市総合福祉会館 加古川市加古川町寺家町177-12 【参加費無料】【事前申込不要】【出入自由】

【茨木市視察報告】

茨木市では子ども・若者に対して、新たに求められる支援を具体化する取組みの一つとして子ども食堂を、「広く子どもたちに家庭的な雰囲気 of 食事を提供することに加え、学習や交流の場などの確保に努める団体に対し施設使用料を助成することで安定的な運営に寄与するとともに、子ども達が抱える課題等の早期発見のきっかけとする」と位置付けている。

具体的には、施設使用料補助金を含む報償金、食品衛生責任者養成講習会受講費用の支給、子ども食堂連絡会、食品衛生講習会、子ども食堂発表会を開催している。

また令和元年には茨木市食育推進ネットワークにこども政策課が参加した。これは子ども食堂を救貧施策にとどまらず、食育の一環として積極的なものとして位置付けるものといえる。子どもの食事と、子どもが安心して過ごせる居場所の提供を促進し、もって子どもが抱える悩みや家庭環境等の問題を早期に発見することを目的として子ども食堂への運営支援をしている。加古川市の子ども食堂は、場所、食材、ボランティアスタッフの確保、地域社会の理解を得ること等に苦勞しておられると聞く。したがってこの茨木市の市民に寄り添う姿勢を見習っていただきたいとのことから3月議会において、以下の一般質問をさせていただきました。

【一般質問の概要】

小項目1として、「加古川市の子ども食堂に対する捉え方、連携、協力についてどのようにお考えか」問うたところ、以下の答弁をいただきました。

「子ども食堂との連携、協力については、市のHPへの掲載や広報での特集記事の掲載等による情報提供を中心とした支援を継続的に行っているところです。また、来年度から社会福祉協議会と共同で連絡会議を設置します。さらに、野菜の提供やフードドライブの開催情報等を積極的に発信し、地域のつながりを深めていきたいと考えております。」

小項目2として、「地域社会において、子ども食堂が受け入れられ、理解協力を得ることができるようになるために行政がなすべきことについてどのようにお考えか」問うたところ、以下の答弁をいただきました。

「地域社会において、子ども食堂が受け入れられるために本市がなすべきことは、子ども食堂について正しく理解していただくことが大切であり、多くの方々に参加していただけるよう、子ども食堂が担う地域コミュニティにおける役割を広く周知していくことだと考えています。」

【最後に以下の要望をいたしました】

未来の社会を担う子どもたちが自分の可能性を信じて、人生を切り拓いていけることが大切です。しかし、現実には家庭の事情等によって人生が左右されてしまう場合が少なくありません。貧困の世代間連鎖を断ち切ることを目指すとともに、未来を担う人材育成策として取り組むことが大切です。

したがってわが市におきましても、子どもの成長を権利として保障する観点から、成長段階に応じた切れ目のない施策を実施することを要望いたします。



【お知らせ】加古川市議会 柘植厚人と落合誠の「なんでもトークカフェ」を開催いたします。

市政に関するご意見ご要望をお聴きします。

日時：令和2年5月26日（火）14時～16時

場所：加古川市総合福祉会館 加古川町寺家町177-12【参加費無料】【事前申込不要】【出入自由】

代 表 者	経理責任者
	

支 払 伝 票			経理番号
			8
会 派 名	無会派	年 度	令和  2 年度 元
項 目	広報費	金 額	3, 4 1 0 円
内 容	市政報告書 2, 0 0 0 枚新聞折込代		
支 払 先	株式会社讀宣姫路	支払年月日	令和 2 年 3 月 2 3 日
備 考	新聞折込代 6, 8 2 0 円の 1 / 2 負担 ※ 柘植議員の合同市政報告書発行にかかる費用		

領収書又はこれに準ずる書類を添付すること（書類が多い場合は裏面に続く）

№ 037028

領 収 書

令和 2 年 3 月 23 日

加古川市議会議員落合誠・柘植厚人 殿

4 6 8 2 0

金額の訂正は無効

但し 消費税 ¥ 620- 含む

上記金額領収致しました

3月29日(日)
神戸・朝日・読売
新聞朝刊折込券
2000部代として

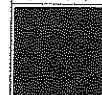
印

紙

株式会社 讀 宣 姫 路

兵庫県姫路市飾磨区野田町20番地
TEL (079) 235-5500

担当印



令和2年 3月一般質問 (3月6日)

市民から意見や要望を頂き、以下の項目で一般質問を行いました。

【大項目1】市民ニーズに対応した市民サービスの向上について

【小項目1】不要になった園芸土の自然環境に戻す環境配慮サービスについて

【大項目2】多胎児家庭等への支援やサービスの向上について

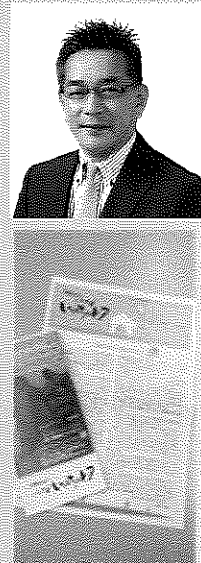
【小項目1】産前・産後家事ヘルパー派遣事業の利用状況について

【小項目2】産前・産後家事ヘルパー派遣事業の出産後1年以内という対象定義について

【小項目3】多胎児用ベビーカーなどのリユース・リサイクル制度の確立について

【小項目4】2人のお子さんを自転車に乗せるパパ・ママ向けの補助金制度について

■まず、大項目1では、不要となった園芸土は、産業廃棄物でなく、園芸土のリサイクル方法等について市のホームページなどで紹介したり、市として引き取りが可能かどうかを検討していきたいとの事でした。次に大項目2では、産後家事ヘルパー派遣事業の対象が、多胎児、低出生体重児等の家庭へは、現在も6カ月から1歳に延長して行っているとの回答でした。今後もさらに3歳までに対象を広げるように要望をさせていただきました。



【視察報告】マナ助産院(神戸市北区ひよどり台)

令和2年2月7日(金)に上記の一般質問の準備も含めて「小さいのちのドア」マナ助産院さんに視察に行かせていただきました。「思いもよらない妊娠で悩んだり、苦しんだりするお母さんを少しでも精神的に楽にしたい」との思いや、人工中絶をするのではなく、命がやどった妊娠を赤ちゃんとして世に誕生させたい」などの思いを色々と実例を含めてお話ししていただきました。そのなかで、昨日の夜の2時に男性から相談の連絡があり、24時間体制で対応しているとのことで、大変すばらしい取り組みだと感じました。

また、助産師や保健師などが、小中学校で「命や性について」お話をしたり、PTAや教職員向けの講演なども行っており、大変重要な活動だと思いました。そして、今後の子育て支援策として参考にさせていただきます。

【研修について】福祉先進国フィンランドから学ぶ研修

令和2年2月13日(木)～14日(金)に研修に行かせていただきました。

内容としては、私自身が以前から取り組んでいる「フィンランド発祥のネウボラ(子育て支援)」について、最近の動向なども含めて学ばせていただきました。「ネウボラ」について一般質問を初めてさせていただいたのは、平成27年でありその当時は、東京などの一部の区や市町村でフィンランドのネウボラ的な「子育て世代包括支援センター」等が設置されはじめた頃でした。

その後、加古川市でも妊娠期から出産、子育てまで切れ目のない支援として、本庁内に「子育て世代包括支援センター」が設置され、更に東加古川にもショッピングモール内に2か所目となる「子育て世代包括支援センター」が設置され、来年度は、さらに充実したものとなる予定です。

研修でも、当初のフィンランドの出産ネウボラも家族センターという新たな枠組みでのネウボラに進化した運営を目指しているそうです。また、立地もショッピングモールなど生活に身近な場所に家族全員をサポートする体制としていくとの事でした。加古川市でも今後参考にしていきたいです。また、教育へも繋げたいです。

【お知らせ】加古川市議会 落合誠と柘植厚人の「なんでもトークカフェ」開催します。

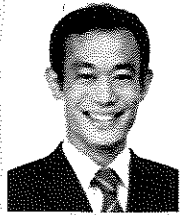
市政に関するご意見ご要望をお聴きします。

日時:令和2年4月28日(火)14時～16時 テーマ「子育て支援」などなんでもOKです。

場所:加古川市総合福祉会館 加古川市加古川町寺家町177-12 【参加費無料】【事前申込不要】【出入自由】

【茨木市視察報告】

茨木市では子ども・若者に対して、新たに求められる支援を具体化する取組みの一つとして子ども食堂を、「広く子どもたちに家庭的な雰囲気のある食事を提供することに加え、学習や交流の場などの確保に努める団体に対し施設使用料を助成することで安定的な運営に寄与するとともに、子ども達が抱える課題等の早期発見のきっかけとする」と位置付けている。具体的には、施設使用料補助金を含む報償金、食品衛生責任者養成講習会受講費用の支給、子ども食堂連絡会、食品衛生講習会、子ども食堂発表会を開催している。



また令和元年には茨木市食育推進ネットワークにこども政策課が参加した。これは子ども食堂を救済施策にとどまらず、食育の一環として積極的なものとして位置付けるものといえる。子どもの食事と、子どもが安心して過ごせる居場所の提供を促進し、もって子どもが抱える悩みや家庭環境等の問題を早期に発見することを目的として子ども食堂への運営支援をしている。加古川市の子ども食堂は、場所、食材、ボランティアスタッフの確保、地域社会の理解を得ること等に苦勞しておられると聞く。したがってこの茨木市の市民に寄り添う姿勢を見習っていただきたいとの、から3月議会において、以下の一般質問をさせていただきました。

【一般質問の概要】

小項目1として、「加古川市の子ども食堂に対する捉え方、連携、協力についてどのようにお考えか」問うたところ、以下の答弁をいただきました。

「子ども食堂との連携、協力については、市のHPへの掲載や広報での特集記事の掲載等による情報提供を中心とした支援を継続的に行っているところです。また、来年度から社会福祉協議会と共同で連絡会議を設置します。さらに、野菜の提供やフードドライブの開催情報等を積極的に発信し、地域のつながりを深めていきたいと考えております。」

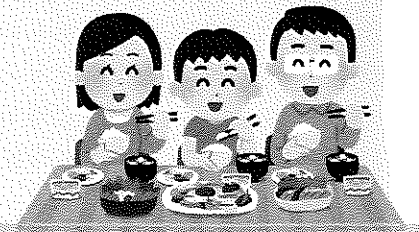
小項目2として、「地域社会において、子ども食堂が受け入れられ、理解協力を得ることができるようになるために行政がなすべきことについてどのようにお考えか」問うたところ、以下の答弁をいただきました。

「地域社会において、子ども食堂が受け入れられるために本市がなすべきことは、子ども食堂について正しく理解していただくことが大切であり、多くの方々に参加していただけるよう、子ども食堂が担う地域コミュニティにおける役割を広く周知していくことだと考えています。」

【最後に以下の要望をいたしました】

未来の社会を担う子どもたちが自分の可能性を信じて、人生を切り拓いていけることが大切です。しかし、現実には家庭の事情等によって人生が左右されてしまう場合が少なくありません。貧困の世代間連鎖を断ち切ることを目指すと同時に、未来を担う人材育成策として取り組むことが大切です。

したがってわが市におきましても、子どもの成長を権利として保障する観点から、成長段階に応じた切れ目のない施策を実施することを要望いたします。



【お知らせ】加古川市議会 柘植厚人と落合誠の「なんでもトークカフェ」を開催いたします。

市政に関するご意見ご要望をお聴きします。

日時：令和2年5月26日（火）14時～16時

場所：加古川市総合福祉会館 加古川町寺家町177-12【参加費無料】【事前申込不要】【出入自由】

代 表 者	経理責任者
	

支 払 伝 票			経理番号
			9
会 派 名	無会派	年 度	令和 2 年度
項 目	備品消耗品費	金 額	9 2 9 円
内 容	クリアーファイル他購入		
支 払 先	ナフコ南加古川店	支払年月日	令和 2 年 3 月 2 4 日
備 考			

福岡市議会 領 収 証
落合 誠

NO:0707030
2020年03月24日

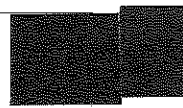
iに続く)

¥929- (全額現金支払)
(入金分消費税等 84円を含む)

但し、お買上レシートNo.007-79157 品代
(クリアホルダー代)にて

お買上店舗
ナフコ南加古川店 TEL:079-456-6301
株式会社ナフコ
本社：福岡県北九州市小倉北区魚町2-6-10

担 当



お買上明細

ホームプラザナフコ 南加古川店
2020年03月24日 08:33
担:3150357

21	FD クリアホルダー	FD-
	20205942	¥547
21	コクヨドットライナー	DM4
	24183222	¥382

合計	¥929
10%対象お買上額	¥929
(10%内消費税額)	¥84

*マークは、広告商品です。

ご返品の際は領収証をあわせて、
お持ち下さい。